

インド古典音楽のタペ



シタール：スシュマ小俣

ネパール・カトマンドゥに生まれる。政府奨学金を得てインドに渡り、タゴール大学にて音楽、演劇、舞踊を、パロダ大学にてシタールを学ぶ。ネパール帰国後、政府商法省文化局に勤務。同時に国立女子大学で教鞭を執る。1973年結婚を機に日本へ居を移す。BBC放送、バンゲラディッシュTV、韓国国立劇場での演奏をはじめ、多くの演奏会で演奏を行い好評を博す。現在、東京芸術大学で教鞭を執る傍ら、シタールの会「シタールサマージュ」を主宰し、インド音楽の普及と振興に努めている。

当日はお香を焚き、インド風の香りのなか、東洋のジャズと呼ばれる普段あまり聴くことのないインド古典音楽を、ライトアップされた幻想的な新内の森のなかで存分にお楽しみいただけます！

タブラ：二橋潤一

東京芸術大学作曲家卒業後、フランスへ渡る。パリ国立音楽院で作曲、作曲理論を学ぶ傍ら、ネパールのタブラ奏者クリシュナ・ゴヴィンダ氏にタブラ奏法とインド古典音楽理論を、ナレンドラ・バタジュ氏にインド古典音楽を学ぶ。これまでスシュマ小俣氏を始め多くのインド音楽演奏者のタブラ伴奏を行う。現在、北海道教育大学教授（岩見沢校所属）



7月10日(金)

午後7時開演 (午後6時30分開場)

入場料 500円

定員 60名(先着順)

6月8日(月)から

電話予約受け付け開始!

ご予約は ☎ 64-0532 まで

受付時間：午前8時30分～午後5時15分(月～金曜日)

定員に達した時点で受け付けを終了します。

バスをご利用の方は、申込時にご連絡願います。

送迎バス運行 町公民館 午後6時15分発 屈足総合会館 午後6時30分発

主催：新内ホールコンサート実行委員会 後援：新得町教育委員会

(問い合わせ 社会教育課社会教育係 直通 64-0532 内線 214)